

団体名	NPO サイエンス夢協会		
団体の所在地	神戸市	代表者名	五ノ井 正光

1. 事業名	親子でD O ! ～ 環境を守る自然にやさしい農業体験 ～		
2. 実施期間	平成 22 年 6 月 ～ 平成 23 年 2 月		
3. 主な実施場所	神戸市立神出自然教育園		
4. 活動形態	・実践活動 ・その他( 環境学習 )		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>① 6月13日(日) : 開校式 田植え サツマイモ植え 大豆種まき ( 17 家族 51人) ジャガイモの収穫 小川や池の生物</p> <p>② 8月8日(日) : 田畑の草取り 環境保全農法とは おもしろ理科教室 ( 19 家族 61人)(田の生物 鈴虫観察飼育)</p> <p>③ 10月24日(日) : 稲刈り サツマイモ収穫 捨てないミニ調理 ( 19家族 58人)大豆の成長 カブトムシを育てよう(幼虫観察)</p> <p>④ 11月21日(日) : 米の受取り 大豆収穫 地産地消のエコクッキング ( 16 家族 51人)ポン菓子づくり 秋の実り観察(柿収穫)</p> <p>⑤ 12月5日(日) : 米の加工(餅つき) 地産野菜のおいしさ(大根) ( 17 家族 53 人)大豆のさや取り</p> <p>⑥ 2月7日(日) : 味噌つくって家で熟成しよう 閉校式 ( 15 家族 41 人)</p>		
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>○田の泥の温もり、土の粘りを実感して、田に生きる小さな生物を足元に見ながらの田植え、バッタやカエルを追いかけてながらの雑草抜き、手作業とコンバインを使っての稲刈り、この一連の作業をした親子は、「生かされている」思いを満喫。収穫を喜び刻まれた藁と思いっきり遊ぶ子どもたちに自然と共生する感性が育まれることを確信した。</p> <p>○収穫物に関連する「ポン菓子づくり」空気や水分の膨張を利用した自然食品の良さ、「餅つき」と米の加工の多様さを認識。「みそづくり」は、麹菌の働きで半年間寝かせるだけでできあがる。サツマイモの蔓の金平風など地産地消のエコクッキング。「体にやさしいは自然にやさしい」を実感した。</p> <p>○ 自然体験が少ない親の世代は、しんどくても作業することに喜びを感じ、環境保全を実感した。子どもはそんな親とともに作業の多いそれぞれの行事にしっかりと参加し、親子の共通話題として心に残る体験をした。</p> <p>△ 参加者が減少となった。広報活動を効果的にしなければならない。</p> <p>△ 学校行事との重なりで参加できない子どもたちがいたが、日程を考えなければならない。</p>		
7. 成果物	なし		
8. 活動写真 説明	 <p>イネと雑草を間違わないようよく見て草抜き。</p> <p>収穫した大豆の鞘むき。みんなで実りを実感。</p> <p>手づくりで地産地消の味噌づくり。</p>		